

ごみ収集の“あるある”対談

※市民の皆様からのご意見を対談形式でご紹介します。

こんにちは いつもごみを収集してくれてありがとうございます。今日はごみ収集のお話を聞けるのがすごく楽しみです。



こんにちは ごみ収集一筋約30年ごみ収集のことわからないことがあったら何でも聞いてください。

この間 うちのごみがカラスに荒らされてしまいました…
カラスも頭が良くて1度狙った家はまた狙うからごみ袋から中身が見えないようにしてネットなどを使うなどの対策をお願いします。

操作ボタンってたくさんありますね？
いろいろなごみがあるので巧みに操作しながら収集作業します。安全確保のための緊急停止ボタンは左右についています。足元には緊急停止バーもついてます。

いつもだいたい同じ時間に収集に来てくれて助かってます。
でも、交通事情や天候によっては時間かわることもあるから、朝の8時30分までには出してください！

ごみの収集をしていて大変なことってなんですか？

ずっと歩いて作業をするので、真夏の暑い日の作業はとても大変です。まめに水分補給をして熱中症対策をしています。反対に雪の日は雪に埋もれたごみを収集するので手が痛くて大変かな。収集に行けるかの判断も難しいです。

なんで消火器が？

緊急時火災などが発生した時にはいつでも対応できるようにしています。

わぁ～運転席からの見晴らし最高！！
視界が良いので安心安全に運転ができます。イベントなどで“みえるくん”の運転席に座ることができるからみなさんぜひきてください！

やっけてよかったなって思うことはありますか？

「いつもごみ収集ありがとう」って声をかけられるとうれしいな。あとは子どもたちが手を振って応援してくれるのもすごくうれしいです。頑張ろうって気持ちになります。

今日はごみ収集のことやごみ収集車の話を沢山聞かせてくれてありがとうございました。お仕事大変だとは思いますがこれからも私たち市民のためによりしくお願いします。

お任せください！これからも皆さんにこのきれいな町田に住んでよかったって言ってもらえるように頑張っていきますね！

収集のおじさんからのお願い

今年の4月上旬に燃やせないごみ収集車両で火災が発生しました。消火後、火災を起こした車両の中からスプレー缶やガスライター、リチウムイオン電池などの電池類が大量に見つかり、これらが火災発生の原因だと考えられます。今回の火災による被害は収集車両のみでしたが、場合によっては収集作業員及びその周辺にも被害が及ぶ可能性があります。ごみの中に混ぜると、火災などの原因となるものもございますので、今後ともごみの分別にご協力をお願いいたします。

品目ごとの分別方法	分別(回収日)	注意事項
スプレー缶	「ピン・カンの日」(集積所のブルーのかごへ) ※特別指定団体は除く	中身を使い切る(穴は開けない)
乾電池	毎月2回目の「ピン・カン」の日(集積所の茶色のかごへ)	以下のものは×(ボタン型電池、充電式電池、ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池)
蛍光管・ライター・水銀体温計	毎月4回目の「ピン・カン」の日(集積所の白色のかごへ)	割れたものは、透明・半透明の袋に入れて出す

エコバッグをつかってみよう ♪♪

エコバッグを持っていくことは、レジ袋をもらわない行動につながり、3R(さんあー)で言えば“リデュース”になります。

デザインもお洒落なものばかり!!
エコバッグをお洒落に持ち歩く人も沢山いるよね!
ファッションを楽しみながらごみの減量ができるなんて最高だね!!

エコバッグの大きさやデザインが様々あり、底が広くお弁当やお惣菜が入れやすいもの、男性でも使いやすいシンプルでカッコいいデザインのものなども販売されています。お買い物の量やお店によって使い分けしたり、車に積んでおくなどいくつか持っているとう便利です。使い終わった傘の布を使ってオリジナルエコバッグを作ることができます。



ごみ減量アイデア～リポベジ～

本来捨ててしまう生ごみを再生させる「リボンベジタブル」略して「リポベジ」野菜の切れ端とお水でできる再生野菜です。にんじん、大根、ねぎなどいろいろな野菜でできます。ちょっとした彩りがほしい時に葉っぱを添えて。おいしくいただけます。



1 今回は人参でやってみました

2 1週間でこんなに伸びてきました

3 彩として楽しんだ後は美味しくいただきました

料理の時に余った野菜のヘタや根っこはごみにしないで水につけて栽培します。水耕栽培なので土も不要!皿やコップ、タッパーなど、家にあるものがそのままプランターとして使えて、とてもお手軽です。毎日新鮮な水に替え、日中はなるべく日当たりの良い場所に置くだけで、1～2週間後に収穫ができます。食べたり、観賞用としてインテリアにもなります。栄養価も高く食費の軽減にもつながります。

すぐにごみにしないで長く使う。再生した後の人参のヘタは半分くらいまでちいさくなって、ごみも減らせます。3R(さんあー)でいうと“リデュース”になります。暮らしの中でちょっとした工夫をするだけで簡単にごみを作らないで済みます。みなさんぜひお試しください!



あなたのアイデア・レシピまだまだ募集中

郵送先 〒194-0202 町田市下小山田町 3160 3R推進課推進係
「ごみ減量アイデア」または「エコ得レシピ」募集担当

FAX 042-797-5374
E-mail mcity2930@city.machida.tokyo.jp

ごみナクナーレの記事について、お問い合わせは **3R推進課** ☎ 042-797-0530